



最近まぶたが重たくて、信号など上にあるものが見えづらくなりました。
これは病気なのでしょうか？

眼瞼下垂症とは

上眼瞼（うわまぶた）が重く目が開きづらい状態や目に疲れを感じる状態は、眼瞼下垂症（がんけんかすいしょう）という病気による症状の可能性がります。

眼瞼下垂症とは、なんらかの原因で上眼瞼が開きにくくなり、ものが見えづらい状態を指します。原因はさまざま考えられますが、その中で最も多いものは、加齢が原因である腱膜性眼瞼下垂症です。

まずは自己診断を

- ① 次にお示しする症状はありませんか。心当たりがあれば、腱膜性眼瞼下垂症が潜んでいるかもしれません。
- ② 信号など上にあるものが見えづらい
- ③ 眼が疲れやすい



腱膜性眼瞼下垂症の原因と治療について

- ③ 眼と眉毛のあいだが広くなった
 - ④ おでこのしわが深くなった
- これらの症状は、加齢に伴いまぶたを持ち上げる筋肉が衰えることで現れ、頭痛や肩こりを引き起こすこともあります。また、コンタクトレンズの長期使用やまぶたをよくこすることでも起こることがあります。

症状が気になる場合は病院で一度ご相談を

眼瞼下垂症は原因により治療法が異なります。気になる症状がある場合は、まずは一度病院を受診し、相談することをお勧めします。比較的軽度の症状であれば、日帰り手術を行える場合もあります。



【アドバイザー】

三宅 伸完・みやけただひろ・平成18年産業医科大学医学部卒業。熊本労災病院、金沢医科大学病院、産業医科大学病院等での勤務を経て、平成29年4月からくらて病院皮膚・形成外科勤務。日本形成外科学会専門医

眼瞼下垂症という病気の可能性があります。放置しておくと、頭痛や肩こりを引き起こすこともありますので、症状が気になる場合は、病院へ行き一度相談をしてみてもいいかがでしょうか。